

一日の流れ・交流室利用時間等

交流室は16時～18時ごろまで開室利用者の方は自由に利用できます。

相談に関しては、通常の開室時間外にも受け付けます。

ミーティング・イベント等

毎月1回交流室でミーティングを開いています。

世話人と利用者が一緒になって意見を出し合う大切な場ですので、原則全員出席となっています。また、色々な行事(新年会、納涼会、忘年会など)を計画しみんなで楽しんでいます。

対象者(どのような方に適しているか)

長い間入院していた方が退院してアパートで暮らしたいけれども、いきなりでは自信がない、あるいは家族から独立し、ひとりで暮らせるようになりたい、そんな方のためにグループホームはあります。

利用形態

地域の中の一般のアパート等を活用し、6～7名程度の人が集まって、職員の応援を受け、また入居者同士で助け合いながらそれぞれの目的に向かってステップアップするために生活の練習をするところです。

利用方法

本人に入居の意志があることが基本ですが、家族、支援者のみの見学もお受けいたします。まずは、ちぐさハイムに空室状況をお問い合わせください。

【お問い合わせ】

ちぐさハイム / TEL:03-3326-1101

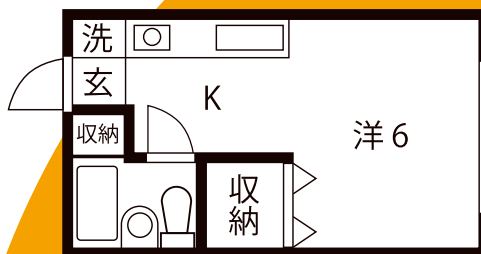
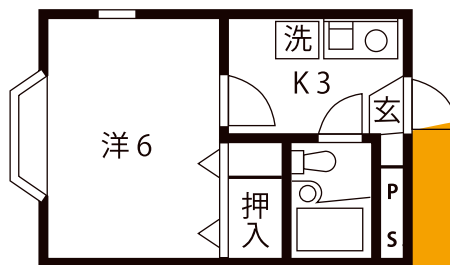
間取り



外観の風景



交流の場



利用までの流れ

- 見学は随時承っております。電話連絡後、支援者の方とお越しください。
- 入居決定後、お試し(試泊)をすることができます。有料、希望者のみ

見学

VISIT

支援者の方と一緒に
お越しください

区役所で
利用申請

APPLY

お住まいのある役所で
福祉サービス受給者証の申請をします

入居申込み

ENTRY

入居申込みの際は、書類の確認のためご本人と支援者の方に再度来所していただけます。ご提出いただいた書類をもとに、法人内で受け入れを検討させていただきます。

ご連絡

CONTACT

受け入れ検討の結果を支援者の方にご連絡いたします。

利用開始

START

福祉サービス受給者証の発行後、利用開始となります。

Chiquisa

事業所概要

グループホームは地域での安定した生活を
目指して自主的に生活の練習をする場所です。
生活の自立をお手伝いするのが世話人とよば
れる職員の仕事です。

①食事について

原則として自炊(惣菜の購入・外食も含む)ですが、料理の練習を
したい方は世話人がお手伝いをします。

②身のまわりのこと

部屋の掃除や整理が上手にできないときなどは世話人にご相談
ください。

③自立への取り組み

月1回居室にて個別面接を行っています。自分にとってのより良
い生活を考えながら、卒業を目指します。

④卒業後の住まい探し

必要に応じてグループホーム卒業後の住まい探しをサポートい
たします。

⑤OB・OG支援

卒業後も必要に応じて見守り支援を行っています。(利用期限
あり)

Maison Chigusa メゾンちぐさ

個々の暮らしを尊重したグループホームです。地域で安心して豊かな
生活できるよう入居者、世話人が一緒になって考えます。

Chigusa home ちぐさホーム

メゾンちぐさと同じ建物内にあるグループホームです。困ったこと、心
配なことは、相談する世話人が居ます。生活の仕方を学び卒業してい
くことを目指します。

Chigusa heim ちぐさハイム

1カ所のアパートを利用した集合型グループホームです。困ったこと、
心配なことは、相談する世話人が居ます。生活の仕方を学び卒業して
いくことを目指します。

Casa chigusa カーサちぐさ

ちぐさハイムに隣接したアパートでのグループホームです。ひとりで
暮らせるようになることを目指して入居者、世話人が一緒に考えてい
きます。



お問い合わせ



社会福祉法人 うるおいの里

グループホームちぐさ

共同生活援助事業

メゾンちぐさ TEL: 03-6658-4920

ちぐさハイム TEL: 03-3326-1101

カーサちぐさ TEL: 03-3326-1101

ちぐさホーム TEL: 03-5313-7920

安定した生活の自立を応援します

グループホーム
ちぐさ

共同生活援助事業